

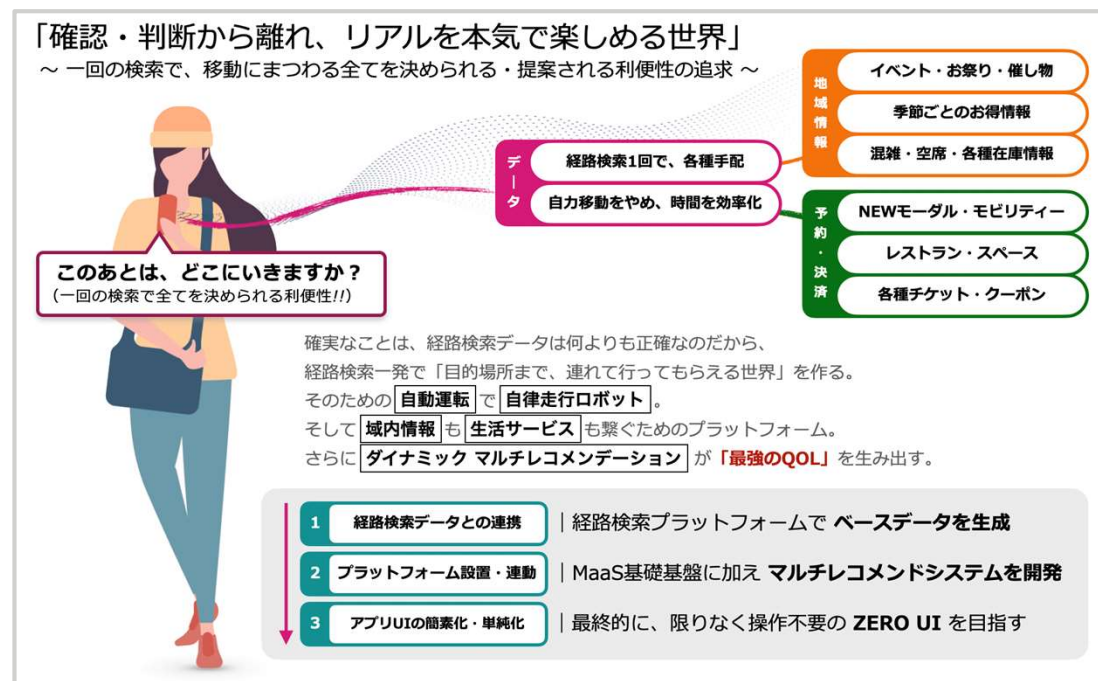
分科会紹介



地域の認知度向上・事業参画を推進する データ連携プラットフォーム分科会

目指すべき
都市実装の
将来像

プラットフォームによる連携拡大と情報データベースの統一化により、アクセシビリティを向上させ、ユーザーファーストの高度な都市体験を提供する。



取組内容

過去の検討内容（令和4年度）

- エリアの情報発信力を拡大するため「街中コンテンツ」の発掘、連動
- 先端・クリエイティブ・アートの3軸による、エリアブランディングの検討
- 複数企業によるデータ複合化と活用方式（ビジネスモデル）の検討
- 情報プラットフォーム全体でのエリア収益化の検討

今後の検討内容

- 実装サービスの複合化による「西新宿ダイナミックパッケージ」の検討
- 「西新宿パス」など、上記パッケージのサブスク化による実収益化
- データ連携による「他業種 × 多業種」での連続サービスの可能性検討
- 実装プラットフォームを軸とした「データ利用・データ連携」の拡大検討

※分科会参加企業・団体については、HP上に掲載しております